

平成30年3月10日

発行所  
**新潟県看護連盟**  
 新潟市中央区川岸町2-11  
 新潟県看護研修センター内  
 TEL 025-266-2360  
 FAX 025-266-2322  
 E-mail:yuki@niigata-kangorenmei.jp  
 編集責任者 佐藤和泉  
 印刷所 (有)フジプリント  
 TEL 025(244)0638  
 FAX 025(245)6587

## 躍動する新潟県看護連盟

# ゆきつばき



第54号

## 石田まさひろ議員と青年部キャラバン隊 ~石田まさひろに現場の声を届ける会~

200名以上集まる!! 平成29年11月12日(日)



〈桑名病院〉  
 ・新発田村上支部  
 ・新潟東・新潟西・新潟中央支部



〈長岡療育園〉  
 ・長岡・魚沼支部



〈知命堂病院〉  
 ・施設訪問



〈厚生連柏崎総合医療センター〉  
 ・柏崎支部



〈上越地域医療センター病院〉  
 ・上越支部

### キャラバン隊に参加して

上越地域医療センター病院  
 瀧澤 由佳

私は初めてこのような集会に参加させていただきました。もともと、連盟に入会していましたが、連盟活動についてよく理解していませんでした。しかし、今回の参加は、連盟を「知る」良いきっかけになりました。

集会の中盤、石田議員は颯爽と笑顔で登場しました。石田議員の会場に響き渡る挨拶の声に、私は驚いてよろめきそうになりました。そして私は政策を聴く中で、現場を知っているからこそ話せる内容に共感し、看護の未来を語る姿から熱意を感じました。中でも「寄り添う」看護の実現のために、現場の理解を深めているところに強く感銘を受けました。

このたび、このような機会をいただきありがとうございました。



# 「石田まさひろを応援する会」に入会しよう!!

## 石田まさひろの 国会議員としての ポリシー

- 1 \声を聴かせてください!/ 徹底した「現場主義」
- 2 \全てお伝えします!/ 徹底した「情報発信」
- 3 \明るい未来に向かって/ 徹底した「未来志向」

### 石田<sup>昌宏</sup>まさひろの主な実績

#### 「今日もいい看護ができてよかった」 そんな現場を実現したい!!

国会議員として実現してきたことをご紹介します。  
言うだけでなく必ず実行する。  
それが石田まさひろの真骨頂です。

人手が足りない!!

01

潜在看護師の掘り起こしのため、  
看護職免許保持者の  
届け出制を創設しました!

現場の人手不足を解消するために  
潜在看護師の掘り起こしを行っています。

もっと優しく  
見守りたい!

02

認知症ケア加算を  
新設(診療報酬)しました!

認知症患者の増加にともない、  
看護職の「かかわり」を  
評価します。

心も支えてほしい!

03

精神科のアウトリーチの  
評価(診療報酬)で  
手厚く心のケアをします

早期対応、チームで夜間対応も可能になりました。

04

安全な社会を目指して  
危険ドラッグ対策を  
行っています!

議員立法による医薬品医療機器法の改正、  
危険ドラッグ販売店は平成27年に全滅。

スキルアップしたい!

05

教育訓練給付制度の見直しで  
キャリアアップを支援します

中長期的なキャリア形成を支援、給付条件が緩和されました。

安心して働きたい!

06

看護職人材紹介事業の  
適正化を行いました!

6ヶ月以内に辞めた紹介者の割合の  
情報開示義務、紹介手数料の適正化。

実現  
します!!



◆ 新年の挨拶 ◆



ご当選おめでとうございました



衆議院議員  
あべ 俊子

現場の声を聞かせてください

新潟県看護連盟の皆様には日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は皆様の多大なるお力添えのおかげさまで、5期目の国政へ送り出していただくことができました。本当にありがとうございました。看護がさらにより良く発展していくためのお役に立てるよう、引き続き現場の声をお聞かせいただきながら全力で取り組んでまいります。本年もどうぞよろしく願いいたします。



衆議院議員  
木村 やよい

新たな気持ちで頑張ります

新潟県看護連盟の皆さま、こんにちは。

昨秋の衆議院議員選挙では、温かいご支援を賜り、ありがとうございました。看護連盟の皆さまのお力添えあって、再び議員バッジをお預かりさせていただくことになりました。

これからも「誰もがより健康で活躍できる社会」を目指し、看護の代表の一人として、看護と政治をつなぐ役割を果たしてまいります。女性の視点、母親の視点、看護の視点を生かし、看護職の皆さまへのご恩返しをしてまいります。



参議院文教科学委員長  
参議院議員  
たかがい 恵美子

看護職の誇りを胸に挑戦し続けます

新潟県看護連盟の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。年頭にあたり、謹んで初春のお慶びを申し上げます。

さて昨秋の衆議院総選挙では、一致結束の大勝利を収め、新たな希望の拡がりを共有することができました。看護職はいのちの現場の守り手として、次代に相応しい社会保障制度体系づくりを牽引する大切な存在。その一人ひとりの真心に感謝し、看護職の誇りと気概を胸に、これからも果敢に挑戦を続けたいものです。

私こと、参議院では文教科学委員長に指名され、教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査にあたることとなり、また党政務調査会においても新たに文部科学部会副部会長を拝命しました。厚生労働部会についても引き続き、副部会長の任にあたります。働き方改革を始め幅広い厚生労働分野の諸課題と真摯に向き合い、これからも、その解決のため堅実に職責を果たして参ります。

皆様の温かいお支えに改めて心から感謝を申し上げ、また皆様にとりまして健やかな笑顔あふれるよき年となりますことを、重ねてご祈念申し上げます。



参議院厚生労働委員会筆頭理事  
参議院議員  
石田 まさひろ

法案審議のために精一杯努めます

新潟県看護連盟の皆様、日頃より温かいご支援を賜りありがとうございます。

第195回通常国会が開会しました。私は、参議院厚生労働委員会の筆頭理事を拝命し、委員会の開催に際し、野党の筆頭理事と委員会の持ち方について議論し、交渉や調整の役割を果たします。特に、今国会の厚生労働委員会では、安倍政権のメインテーマである「働き方改革」の関連法案をはじめ、重要な法案審議を控えています。全体を俯瞰しながら、一方で細部にまで気を配り、しっかり法案審議できるよう精一杯努めてまいります。

引き続きのご支援を賜りますよう宜しく願い申し上げます。



## ◆ 新年の挨拶 ◆



新潟県看護連盟会長  
佐藤 和泉

## 新しい年を迎えて

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には健やかで輝かしい新年を迎えられたことと心よりお慶びを申し上げます。

日ごろから皆様には、連盟活動にご理解とご協力を頂き感謝を申し上げます。

昨年10月の衆議院総選挙ではあべ俊子議員、木村やよい議員が当選を果たし、再び4人の看護職代表議員がそろいました。少子高齢社会の進展、多死社会の到来、社会保障制度改革、働き方改革等が進む社会情勢の中で、看護の抱える課題（看護政策）を一つひとつ実現に向け組織的に活動を続けていくとき、看護職代表議員の数と力はとても大切です。

第25回参議院選挙の候補予定者の石田まさひろ議員は、皆様からの現場の声を看護政策に繋ぐために全国を回り、当県にはすでに2度来県し400人近い会員と意見交換をいたしました。今年も3月、8月、9月、11月の4回の来県を予定しております。

生（なま）の石田まさひろ議員と対面し、語りあい、「看護と政治」を実感してほしいのです。

新潟県の連盟会員は昨年末3,392名と、過去最大数になりました。

県内各地に広がる看護連盟の“熱伝導”！手に握ったスプーンが、固く凍ったアイスクリームを溶かすように、熱い想いが次々に伝わったものと確信しております。

先輩たちの培ってくださった歴史と、リフォーム連盟の意味をもう一度確認し組織力を高めるために、会員増と支部活動の強化に更なるお力添えを賜りますように心よりお願いいたします。

新しい年が、皆様にとりましてより充実した年でありますように祈念申し上げます。



## 「力強い看護連盟」を目指して



日本看護連盟会長  
草間 朋子

立春を迎え梅の開花の便りがきかれるようになりました。

看護連盟は、今年も、看護現場が抱える課題を看護政策として確実に実現し、会員のみなさまが「看護連盟があってよかった」と存在を実感できる組織作り、活動を、みなさまとともに目指していきたいと思えます。

また、看護職の国会議員を選出することの大切さをしっかりご理解いただき、「ベッドサイドから政治を変える」のスローガンの下、プライドをもって明るく、元気で働き続けられる環境づくりを目指して、一步一步、確実に歩んでまいりましょう。

## 多くの仲間の結集が今こそ必要です



新潟県看護協会会長  
奥村 麗子

看護連盟の皆様には看護協会の事業推進にあたりご支援、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

組織に帰属するメリットは、自己の専門性の維持・向上はもちろん、専門職としての待遇や利益を保持・改善です。多くの仲間の結集が今こそ必要です。専門職能団体の組織を通じて行動することの必要性を、あらためて感じます。そして、看護関連現場のいろいろな問題解決のためには、看護の代表議員による政策実現が必要です。多くの皆さんと行動し、今年が飛躍の年となりますよう、ご祈念申し上げます。



# 看護連盟役員・支部長等の活動報告

**新潟市議会政策研究会  
団体・業界との情報交換会**  
日時：平成29年11月17日(金)

●場所：新潟市役所本館

会長 佐藤 和泉  
幹事長 皆川 陽子

この会は、新潟市議会政策研究会の有志議員が新潟市発展のため団体・業界との情報交換を行うもので、年1回の貴重な機会であり、看護連盟は毎年参加して市内の保健・医療・福祉関係者等の実態を議員に提供し、活発な意見交換を行ってきている。

今年度は以下の課題について説明し、協議した。

看護職員確保のための子育て支援や、在宅医療を推進する上での訪問看護の人材確保、看護の質向上のための教育研修への財政面での支援等、議員の関心も高い。今後更なる情報伝達・要望に努めていきたい。

## 1 看護職員確保

1) 育児休業明けの復帰が年度途中でも可能なように、保育所の弾力的な運用を

医療・介護の現場では、子育てをしながら働く看護職が増え、保育所の入所ができないため育児休業を延長している等の実態がある。

2) 学童保育の利用時間の19時までの延長について働く女性が多くなっている中で、子どもの安心・安全を確保できる環境整備が必要。

2 保健行政の充実強化のため、保健師活動の充実強化  
新潟市の推進している「健康寿命延伸計画(アクションプラン)」の推進に保健予防活動を行う保健師の活動は必須である。保健師の人員確保が喫緊の課題。

## 3 地域医療推進充実の強化

地域包括ケア推進のための訪問看護師の確保ができない現状にある。

新潟市在宅医療・介護連携ステーションが活動を開始し体制整備もされて、地域包括センターとの連携も担い今後の期待は大きい。



**自民党新潟県政経文化セミナー**  
日時：平成29年11月23日(木)

●会場：ANA クラウンプラザホテル  
●参加者：700名  
●参加役員：佐藤和泉会長他4名

外交評論家 岡本行夫氏による講演「悪化する東アジア情勢と日本の対応」を聴き、周辺国の思惑の中で日本のやるべきことが理解できた。

懇談会では、衆議院選挙の総括について話があり、選挙への協力に対して感謝の言葉があった。連盟役員は国会議員をはじめ関係者、他団体との交流や連盟のPRに努めた。

**平成29年度 関東甲信越ブロック  
看護管理者等政策セミナー**  
日時：平成29年12月2日(土)～3日(日)

●会場：茨城県水戸市  
●参加者：本県4名

厚生連三条総合病院 土田八重子

看護政策や政策を実現するためのプロセスの講義があり、石田議員の「看護職は労働者ではなくプロフェッショナルであり、一生かけてプロになる」の言葉が印象的でした。グループワークでは他県の看護職の方と「働きやすい職場作り」をテーマに、多職種と連携した専門性が発揮できる看護実践や看護職員の育成・教育などを話し合いました。看護を取り巻く課題は山積みですが、看護政策の実現に向けては、私たち看護職が現場の声を届けることからスタートします。ベッドサイドから政治を変えていくために、看護管理者として現場の声に耳を傾け、看護協会・看護連盟の活動に参加・協力していきたいと思えます。

**元衆議院議員 故長島忠美 儀 お別れ会**  
日時：平成29年10月30日(月)

会長 佐藤 和泉

平成29年8月18日逝去された長島元議員のお別れ会に県連盟を代表して参列いたしました。当日は国会議員をはじめ市町村長他多くの参列者で、会場のホテルはいっぱいになりました。長島さんは看護関係の対策にも尽力してくださいました。史上初の国家試験の再試験の実施は、たかが議員との連携で実現したといっても過言ではありません。連盟活動への数々の御恩に感謝し、ご冥福をお祈りしてまいりました。



## スイングストーンペンダント

- 一粒ダイヤモンドより輝く。
- キュービックジルコニアの輝きはダイヤに引けを取らない。

ダイヤモンドを評価する4Cのカットでいえば「Excellent」カットにあたり、ダイヤに引けを取らない輝きを発します。

## ●キュービックジルコニアとは?

酸化ジルコニウムに、いくつかの鉱物を合わせて造られたもので、硬度・光の屈折率・光の分散率が天然のダイヤモンドに非常に近い近年世界的に人気の人口石です。

Grand Feather. グランドフェザー新潟株式会社  
〒940-0044 新潟県長岡市住吉1丁目5番17号

(お問合せ先) TEL 0258-33-3208  
FAX 0258-33-3210  
URL <http://grandfeather.jp/>



# 医療連携をテーマに支部研修実施

## 3支部合同研修会（南魚沼・魚沼・長岡支部）

日時：平成29年10月28日（土） 13:00～16:45

会場：十日町総合福祉センター

テーマ：「地域包括ケアシステムについて」

～多職種と情報交換し今後に活かす～

参加者数：76名（発言者含む） アンケート回収率：84%

発言者：①医師 ②行政 ③住民代表 ④町保健師

⑤訪問看護ステーション管理者 ⑥施設の看護師

⑦地域包括支援センターのケアマネージャー ⑧病院看護師



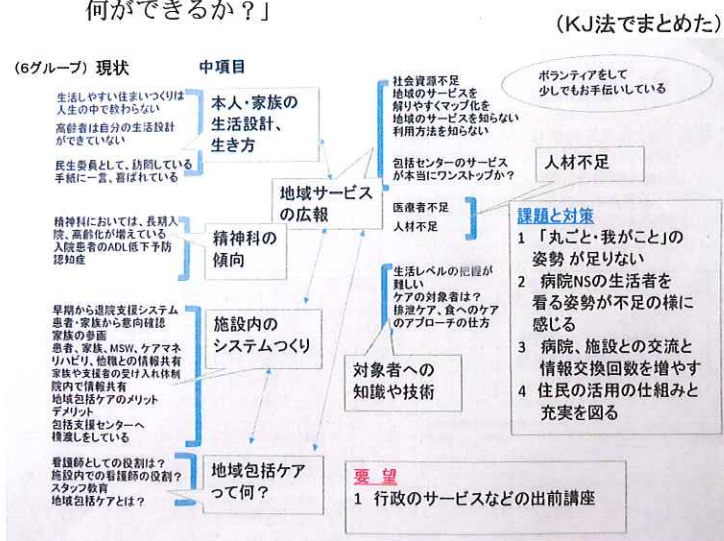
### 研修企画から実施評価

- ① 実行委員会として「知恵だし会議」を4回実施
- ② 合同研修の意義は大きい。経費負担や参加者募集及び当日の会場担当など役割分担により、中規模研修が実施出来た。

今後に活かすために：グループワークの内容は、施設内や支部会議等により発展させていく。

### グループワーク

テーマ：「より質の高い、地域包括ケア提供のために何が必要か？  
何ができるか？」



### アンケートから

- ① 研修の時間配分に余裕が必要だった。グループワークの時間が短くなってしまった。
- ② 看護学生や20歳代の若いときから、地域医療に関わることができる教育環境を作してほしい。
- ③ いろんな施設の方と話ができてよかった。
- ④ 他職種の役割が解ってよかった。
- ⑤ 介護職員として、知識を深めることができた。
- ⑥ 医療の技術・知識を介護施設や地域で生かすことができるのではないかな。

## 柏崎支部研修会

日時：平成29年11月9日（木） 17:15～19:45

会場：厚生連柏崎総合医療センター

テーマ：「地域で生活するがん患者を支える」

参加者数：53名

柏崎支部では、病院勤務の会員がほとんどを占めるため、連盟活動を広く地域の看護職員の方々に知っていただく目的で、研修会を開催しました。

厚生連柏崎総合医療センターの、化学療法センターのがん看護専門看護師の横関さん（施設幹事）に講演していただきました。

講師より、パネルディスカッション形式にしたいとの提案があり、病院及び地域でのがん患者に対する看護の共有と顔の見える関係を築くため、パネリストを訪問診療や訪問看護を行っている方々3名に現状報告をお願いしました。

病院・訪問看護・診療所・居宅事務所約40カ所に案内を送付し、18施設53名の参加がありました。患者中心の看護の視点から、病院から地域へ、地域から病院へと携わる看護職員の連携の大切さを痛感しました。この活動が会員増加に繋がればよいと思っています。

柏崎支部長 須藤 美幸





## 研修会の報告

### 清水嘉与子先生特別講演と東洋羽毛白川工場見学

■日時：平成29年7月20日(木) ■参加者：32名

清水嘉与子先生の特別講演では、国政の場で看護政策を進める苦勞が話された。また、若い看護職に政治への関心を持たせ、選挙行動がとれるよう対話の機会を持って会員を増やすことが強調され、努力していこうと思った。施設会員とOB会員の交流は有意義であった。工場見学では寝具制作の過程、眠りの重要性をあらためて学んだ。自然豊かな大内宿観光をし、充実したプログラムに感謝しつつ帰路についた。(T・A記)



### OB会支部研修会

■日時：平成29年9月26日(火) ■会場：新潟市万代市民会館 ■参加数：18名  
 ■講演：「女性の健康づくり」～いつまでも健康で美しく！  
 ■講師：吉森 容子氏 済生会三条病院 母性看護専門看護師

佐藤会長による講演では看護連盟の現状と活動について話があり、連盟の仕事や研修等を知ることができました。本県OB会は全国的にも早く設立され誇らしいことですが、連盟会員数が協会のまだ20%とのこと、OB会員としては、現職の方々の連盟への一層の加入のためにPRも必要ではないかと思いました。午後の研修で「女性の健康づくり」の話を聴き、今まで生きてきた道を振り返ることができました。胎児模型を実際に見て触れて重さ、大き

OB会支部(上越) 田村 フミ

さを実感した時は驚きました。人間黙っていても年はとります。女性として今後与えられた生命をいつまでも健康で生きるにはどうしたら良いか、今回の研修をよい機会として今後意識して行動していきたいと思いました。



### 看護管理者・看護教育者セミナー

■日時：平成29年11月11日(土) ■会場：NICOプラザ ■テーマ：「看護と政策」  
 ■参加者：49名 ■講師：日本看護連盟幹事長 榮木 実枝氏

現場が抱える課題は、看護に対するやる気やモチベーションが上がらず「人材育成」が進まないことなどがあげられる。これは、必要書類の作成に時間がかかる、仕事が義務化していることを背景要因として、看護本来の関わりや、質の追求が失



われている現状がある。

取り組みとして、事例検討やカンファレンス・記録の監査などでの質の向上を図るとともに、地域で職員を育成する。また、病院組織として資格取得に関わる資金面及び、研修日の取り扱いに関する支援などが考えられる。

さらに、看護師の教育を努力義務から義務化へ制度化を要望する。また、社会人教育として、就職以前にインターンシップ制度の導入や文部科学省との連携の中での教育などの政策提言が必要だと思う。

小千谷さくら病院 中島 好子



## 新入会者研修

- 日時：平成29年10月20日（金）
- 会場：NICOプラザ
- テーマ：看護連盟の活動を知ってネットワークの輪を広げよう
- 参加数：78名
- 講師：青年部役員 米山保子氏（済生会三条病院）

厚生連新潟医療センター 鈴木 祐子

これまで私は、看護連盟とは何かよくわからずに入会していました。しかし新入会者研修に参加し、看護連盟とは何かや、意義についてわかりやすく教えていただき、理解が深まったと感じています。看護の発展のために国を動かすには、看護出身の議員を増やす必要があり、看護出身の政治家が増えることで、看護師にとって良い法律ができやすくなると

知りました。また、グループワークでは普段関わることのない他病院の看護師と現状や環境、自身の悩みや目標などを共有することができました。同職者だからこそ理解できることもあり、モチベーションが上がり、貴重な時間を過ごすことができました。

\*\*\*

上越地域医療センター病院 竹内謙太郎

看護連盟の研修会に初めて参加した。看護連盟の成り立ちや、活動内容など知ることが出来た。また、他病院の看護師とグループワークを行い、意見交換することが出来た。新人看護師の多くが、仕事の困難なことやうまくいかないことなど様々な気持ちを抱えていると話していた。自分が1年目の時も同じような気持ちを抱えていた。グループワークではベテランの看護師に相談し解決法や焦らないことなどアドバイスをもらっていた。一人で抱え込まず相談し解決していく必要性を改めて確認することが出来

た。自分の目指す理想の看護に近づいていけるように日々努力していこうと思う。



## 見て触れて楽しんで実感する国会見学

- 日時：平成29年10月17日（火）
- 参加者：30名

新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院 成田 恵

国会見学では、国会議事堂、総理官邸そして高階先生の事務所見学を行いました。まさに今まで実際に見ることも触れることもなかった世界を見てることができました。議員食堂では美味しい昼食を頂きました。また今回は特別な配慮により、総理官邸の記者会見場での記念撮影の幸運に恵まれました。テレビでおなじみの場所で官房長官になった気分でした。(写真右)滞在時間は約3時間と短いように思えますが、とても有意義な時間となりました。皆様にとっても一生の記念

になると思います。是非1度国会見学にご参加ください。私たちの代表議員の活動の場を身近に感じるにより、看護連盟の大切さを実感し、会員の拡大につなげていくことが重要と思いました。





## 全国ポリナビワークショップin大阪

■日時：平成29年11月25日(土) ■会場：ホテルアウィーナ大阪  
 ■参加総人数：408名 本県からの参加者3名

北日本脳神経外科病院 下村 卓見

全国から400名以上の看護職が参加し、会場は物凄い熱気に包まれていました。テーマは「看護協会・看護連盟の連携で看護政策を実現する」～現場からの叫び～で、6名のパネリストが発表しました。

それぞれの現場の現状と課題が発表され、参加者の多くが共感し時折頷く様子が窺われました。実際に私が現場で感じていた問題点や課題も発表されて

いたので、“都会も地方も抱えている問題は同じだ”と再認識しました。

また、全国の会員がお互いに現状や連盟の活動についても意見交換する良い機会となりました。ネットワークを広げ、お互いに良い活動ができるように繋げていきたいと思っています。

## リーダーセミナーをふり返って

■日時：平成29年5月19日(金) ■会場：NICOプラザ ■参加者：86名  
 ■日時：平成29年8月26日(土) ■会場：上越市民プラザ ■参加者：24名  
 ■日時：平成29年9月16日(土) ■会場：長岡赤十字看護専門学校 ■参加者：42名  
 ■日時：平成29年9月29日(金) ■会場：NICOプラザ ■参加者：59名

新潟県看護連盟副会長 込田 啓子

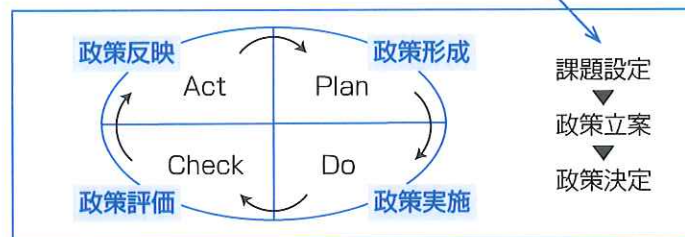
平成27年度から3年間、より多くの施設幹事・リーダー・オブザーバーが役割を理解し、施設の看護職一人ひとりに連盟活動の理解を広める事を目的に3地域4会場(新潟・長岡・上越)で開催した。27年度:256名、28年度:169名、29年度:211名(役員、複数回受講者含む)が参加した。

アンケートの結果やGWでは看護連盟の意義や役割、リーダーの役割はほとんどの方が理解している

が、具体的な活動になると政治活動に抵抗感がある、時間内に活動できない、目に見えるメリットがない etcがあがり、活動を行う上での困難を感じている。

しかし、現場の声ベスト3は①給与や手当が低い、②サービス残業、時間外の委員会等の業務が多い、③看護要員不足が常にあがっている。

私たちに“今、出来る事は何か”を考える時、現場の声=課題設定ではないでしょうか？



政策過程におけるPDCAサイクル

「看護職者のための政策課程入門」-制度を変えると看護が変わる- (石田昌宏他執筆) にそのヒントがあるようです。

### 看護職者が知っておくべき価値のある過去からの教訓

- 今日の看護が直面している問題は、私たちが考えるほど新しいものでもなければ、だれかが言うように動かしがたいものでもない
- 昨日までの問題であったものが、今日になれば過去のものとなるように、今日問題となっていることも、明日には過去のものとなるだろう
- 何か事を起こすのは1人の人である。発想や行動は1人の人から始まる。専門職としての看護をつくるのは社会であるが、看護の場で起こることの多くは看護内部の人間が決定してきたし、今後も決定していくことだろう

(ジャニス・B・リンダーバーグ、他著、内海滉監訳：看護学イントロダクション、医学書院、1997、p.34をもとに作表)



連盟活動の輪を広めよう！  
大きな輪になろう！



心よりお祝い申し上げます。

### 祝 平成29年 秋の叙勲

「瑞宝単光章」受章おめでとうございます。

渋谷 紀美子様 (燕労災病院 看護部長)

丸山 紀子様 (新潟労災病院 看護部長)

### 優良看護職員厚生労働大臣表彰

おめでとうございます。

斎藤 有子様 (新潟地域振興局健康福祉部)

長沢 京子様 (新発田地域振興局健康福祉環境部)

## 支部活動紹介

### 新潟中央支部

新潟中央支部長

猫山宮尾病院 小池 千枝子

新潟中央支部は、大規模病院3施設がある中央区と江南区で、会員数が約440名程です。現場の問題解決のために、平成29年度の会員目標を「445名」としました。各施設でも目標を掲げて定例会で進捗報告を行っています。また、看護学校と新規の施設を含む23施設に訪問をさせて頂き、医療、在宅、福祉、それぞれでの問題・課題を情報共有しました。更に出前基礎研修も3施設

で行わせていただきました。12月末の会員数は「443名」であり、大きな活動の成果が得られました。ご協力いただいたことに大変感謝しています。

今後も看護の「今」を「未来」につなげるために、看護連盟の活動について多くの皆さんと語り、会員の輪を広げていきたいと考えています。



\*\*\*

### OB会支部

OB会支部長

田中 こゆき

初代会長は香西会長で、選挙に強いOB会として、各選挙で実績を作っていただきました。今その実績を守りながら、また一人一人が、美しく輝いて人生をおくることをモットーに、年1回の研修会で、看護連盟の理解を深め、幸齢社会を目指



し外部講師による講演会も実施しています。研修会終了後は、各自の近況報告を聞きながら、お抹茶をいただき、楽しい時間を過ごし、出席の皆さんから元気をいただきます。楽しいOB会です。退職された皆様のご出席をお待ちしています。



OB会支部役員会を終えて





## 平成30年度 看護連盟入会の手続きはお済みですか。

看護連盟は看護協会の目的を達成するための政治団体として今日まで組織代表を国政に送り、法律の制定や改正・労働条件・看護教育の改善に大きく貢献しています。

まだまだ山積する現場の問題  
あなたの入会があなたの問題を解決します！！  
看護の力を結集し、現場の声を国会にとどけよう。

県連盟は、  
会員数3,500名を  
目標とします!!

年会費	日本看護連盟	5,000円
	新潟県看護連盟	3,000円
	合計	8,000円

- ①29年度会員は、継続会員を!
- ②30年度退職予定者の継続加入を!
- ③新規加入の働きかけを!

随時受付けています

### 会員ご逝去のお知らせ

岡田美香さん(厚生連柏崎総合医療センター)が平成30年1月12日逝去されました。  
平成28年~平成29年、新潟県看護連盟幹事(広報委員)を務めていただきました。  
心から哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。



会議の合間に沢山買っていただきました

### 遊休品にご協力ありがとうございました。

平成29年12月15日付文書でお礼を申し上げたとおりですが、大勢の皆様からご協力をいただきました。  
誠にありがとうございました。

販売額 180,202円 (平成29年12月現在)

この心地良さ、誰にも譲れない

エーデル  
EDEL  
2017 collection



東洋羽毛北信越販売株式会社 新潟営業所

TEL 0120-300060

〒950-0943新潟市中央区女池神明3-13-2



エーデルバウンテンキルト掛けふとんは  
2017年度グッドデザイン賞を受賞しました。



# お知らせ

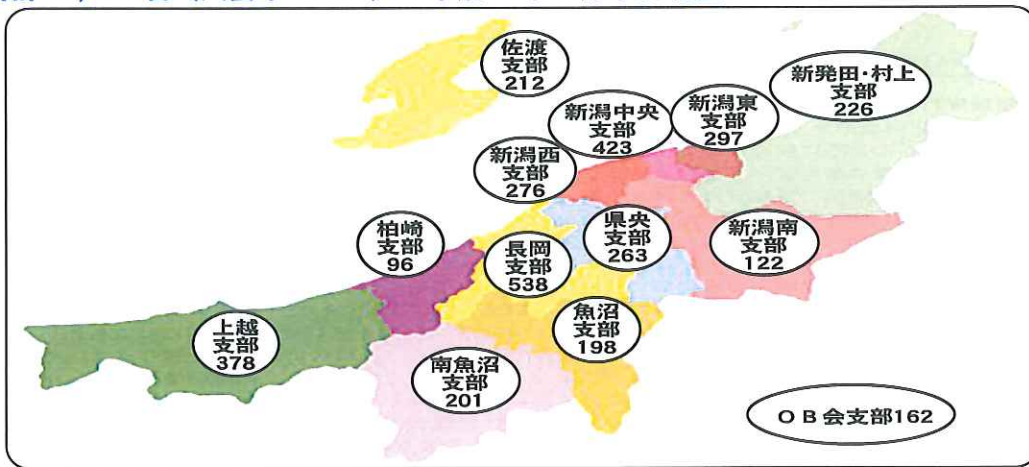
## 平成30年度 日本看護連盟通常総会

日時：平成30年6月5日（火） 会場：ザ・プリンスパークタワー東京

## 平成30年度 新潟県看護連盟通常総会

日時：平成30年6月23日（土） 会場：新潟東映ホテル

### ◎新潟県看護連盟の各支部入会状況 合計 3,392名（入会率21.6%） 平成30年1月末日現在



### ◎支部の名称と管轄地域一覧表

支部の名称	管轄地域	支部の名称	管轄地域
新発田・村上	新発田市、胎内市、阿賀野市、聖籠町、村上市、関川村、粟島浦村	上越	上越市、糸魚川市、妙高市
県央	三条市、加茂市、燕市、田上町、弥彦村	佐渡	佐渡市
長岡	長岡市、出雲崎町、見附市	新潟東	新潟市東区、新潟市北区
魚沼	小千谷市、魚沼市	新潟西	新潟市西区、新潟市西蒲区
南魚沼	南魚沼市、湯沢町、十日町市、津南町	新潟南	新潟市南区、新潟市秋葉区、五泉市、阿賀町
柏崎	柏崎市、刈羽村	新潟中央	新潟市中央区、新潟市江南区

### 編集後記

平成29年度は、突然の衆議院選挙が行われましたが、あべ俊子氏、木村やよい氏の両氏が見事に当選されました。両氏の活躍と連盟会員の皆様の力強い応援の結果です。これからも会員として支援をしていきましょう。機関紙「ゆきつばき」へのご意見をお寄せください。

【広報委員】委員長・田村 由子（個人会員）  
金泉まゆみ（柏崎総合医療センター）  
濁川 紀子（信楽園病院）  
水澤 貞子（桑名病院）  
二階堂一枝（個人会員）



### ホームページを ご覧下さい



皆様ぜひ 今すぐアクセスを

**新潟県看護連盟** 検索

必見情報がいっぱい  
ご意見も下さい。

### 目次

- 石田まさひろ議員と青年部キャラバン隊……………1
- 「石田まさひろを応援する会」に入会しよう!!……………2
- 新年の挨拶……………3～4
- 看護連盟役員・支部長等の活動報告……………5
- 医療連携をテーマに支部研修実施……………6
- 研修会の報告……………7～9
- 渋谷紀美子様 丸山紀子様 瑞宝単光章 受章……………10
- 斎藤有子様 長沢京子様 優良看護職員厚生労働大臣表彰……………10
- 支部活動紹介……………10
- 看護連盟入会の手続きはお済みですか……………11
- 会員ご逝去のお知らせ……………11
- 遊休品にご協力ありがとうございました……………11
- お知らせ……………12
- 新潟県看護連盟の入会状況・支部の名称と管轄地域一覧表……………12
- 編集後記……………12